

お手入れについて

スクリーン面に汚れが生じた場合は、水を含ませたやわらかい布を十分に絞り拭き取ってください。その後、乾いた布で水分をよく拭き取ってください。（汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤にやわらかい布をひたし、十分に絞り拭き取ってください。）必ず洗剤は水を含ませた布で完全に拭き取ってください。

※ベンジン・シンナー等の油性のものや、硬い物を使用した場合、生地破損の原因になりますので、絶対に使用しないでください。

故障かな？と思ったら

修理が必要な場合は販売店または営業担当者までご連絡ください。

廃棄

この製品を廃棄するときは専門業者にご依頼ください。また、廃棄業者にこの「取扱説明書」もご提示ください。

■主要部品の材質

・スクリーン面	塩化ビニール樹脂
・スクリーン本体 ケース ・支柱 ・脚部	鉄

取扱説明書について

この「取扱説明書」を汚されたり、紛失された場合は、販売店までご連絡いただき、内容を確認の上、ご請求ください。この製品を譲渡される場合は、必ず次の所有者にこの説明書を添付して譲渡してください。

保証書

保証期間 **1年間**
ご購入日より

品名・形式 三脚スタンドスクリーン KS-	販売店	ご購入日
お名前	ご住所 〒	ご連絡先
お客様		

20221115

KIC 株式会社 ケイアイシー

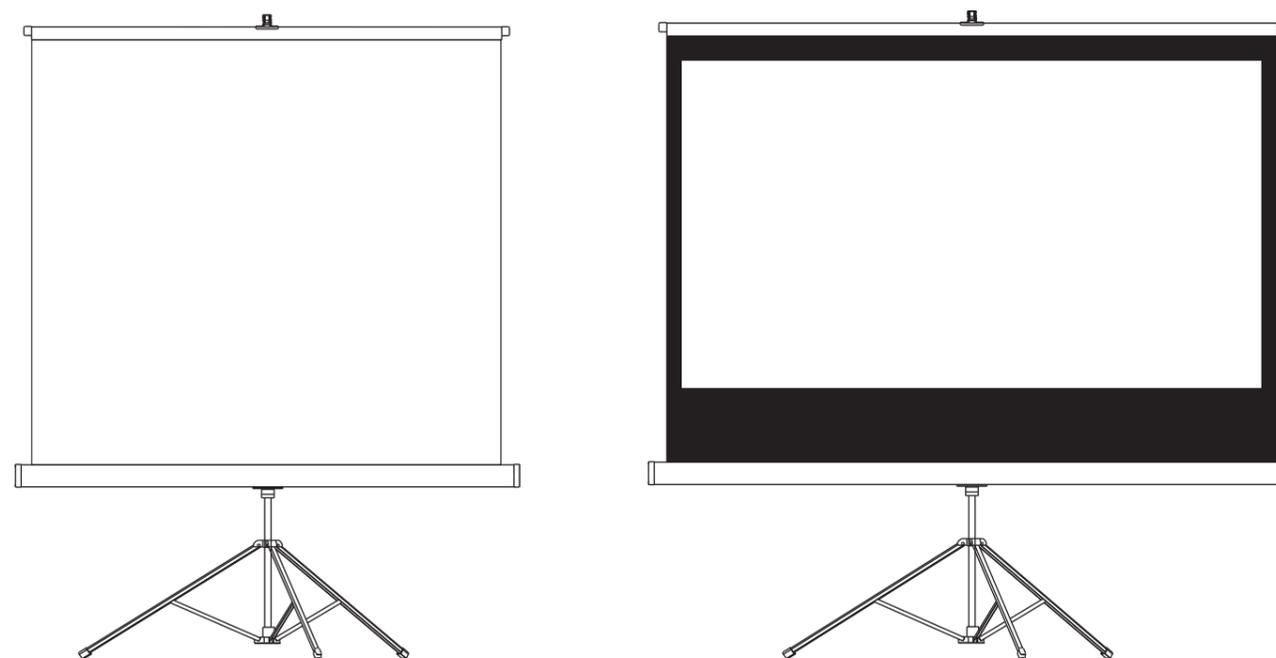
〒160-0022 東京都新宿区新宿1-28-11
TEL 03-3357-4839 (代)
<https://kic-corp.co.jp/>

販売店名

KIC
KIC CORPORATION

取扱説明書

KS シリーズ 三脚スタンドスクリーン



この度はお買い上げいただきありがとうございます。

安全に使用していただく図記号の説明

ご使用になる前に、この「取扱説明書」を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。この製品は改良のために、仕様を変更する場合があります。このため、同一製品においても「取扱説明書」の記載内容が異なる場合がありますので、製品ごとの「取扱説明書」を混同して使用しないでください。

⚠ 記号は注意(警告を含む)をうながすことを表しています。

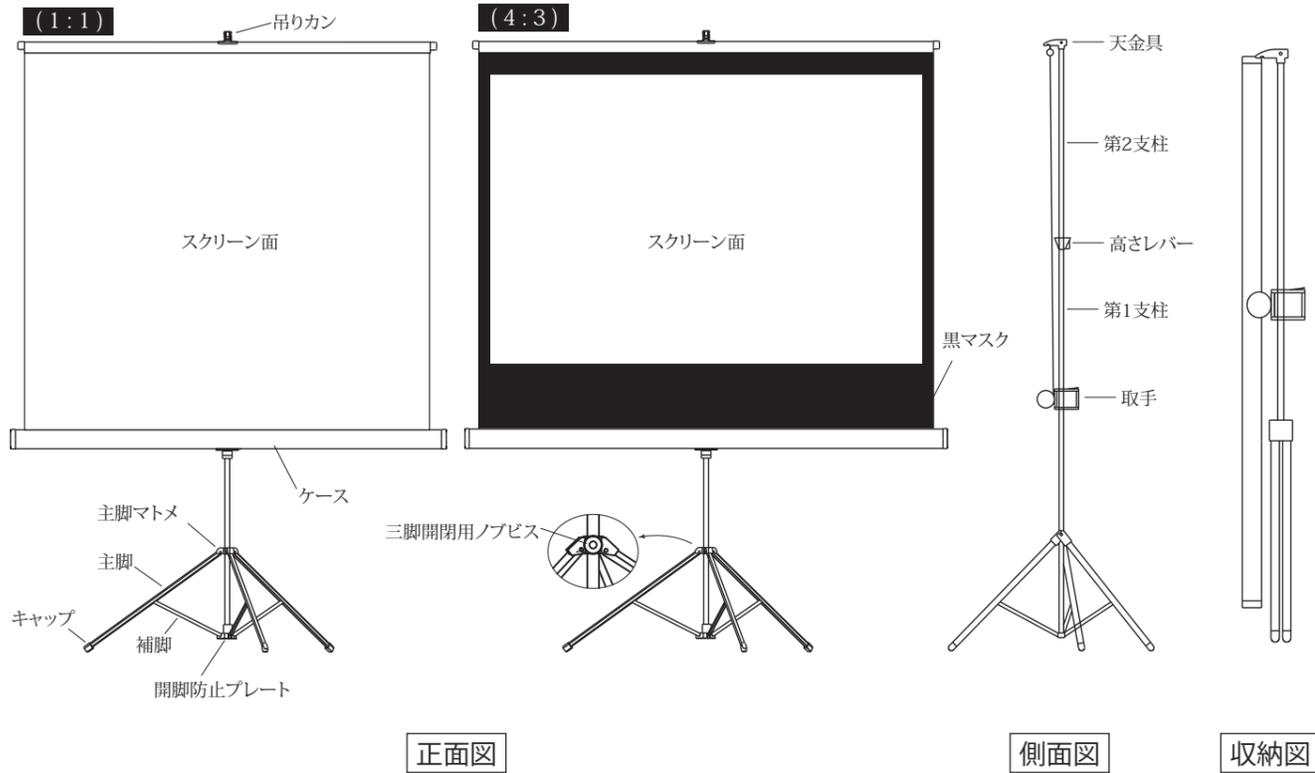
🚫 記号は禁止事項を表しています。

❗ 記号は行為を指示することを表しています。

警告	❗	1. 設置する場所の水平を確認し、必ず平らな場所に設置してください。転倒の危険があります。 2. 設置時、天金具に吊りカンが確実に掛かっていることを確認してください。落下の危険があります。
	🚫	1. 部品、製品を分解しないでください。破損・転倒の危険があります。 2. スクリーン背面左下にSTOPマークが現れましたら、それ以上は引き出さないでください。破損する危険があります。 3. 三脚・支柱にぶらさがったり、物を掛けたりしないでください。また、無理な力を加えないでください。破損・転倒する危険があります。
注意	⚠	1. スクリーン面を昇降させる際には、周囲を確認してから操作してください。スクリーン面が人や物に接触する可能性があります。危険です。 2. 使用後は必ずスクリーン面をケースに収納してください。長期間使用した状態で放置すると、スクリーン面の品質を損なう恐れがあります。
	❗	

株式会社 ケイアイシー

商品の各部名称

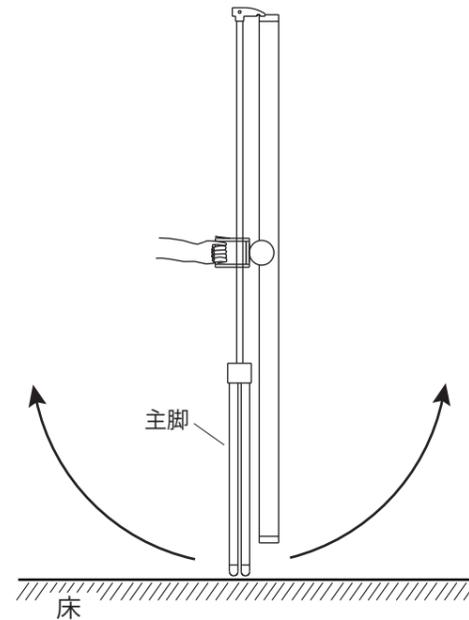


使用方法

(1) 三脚部を開く

三脚開閉用ノブビスが緩んでいることを確認し、スクリーン本体を床より持ち上げ、主脚を開脚防止プレートから1本ずつはずして広げてください。
三脚部を広げたら、平らな水平面に設置し、三脚開閉用ノブビスを締めます。

- | | | |
|----|---|--|
| 注意 | ! | 1. 三脚部を広げるときに主脚・補脚・主脚マトメに指を挟まない様に注意してください。 |
| | ! | 2. 設置するときには、三脚部が完全に広がった状態で広げてください。十分に広げないで設置すると不安定になり、転倒しケガの原因となります。 |
| | ! | 3. 主脚が開閉防止プレートから外れると、三脚部が勢いよく開くことがあります。周囲の人や物に接触しない様に注意してください。 |



(2) ケースを回転させ水平にし、スクリーンを天金具に吊り下げる (ここからの作業は背面側から行ってください。)

第2支柱をしっかりと持ってから、高さレバーを押し、第2支柱を5cm程上げ、ケースとのかみ合わせを外してください。
続いてケースを左へ回転させて水平にし、スクリーン面を引き上げ、吊りカンを天金具の溝に引っ掛けてください。

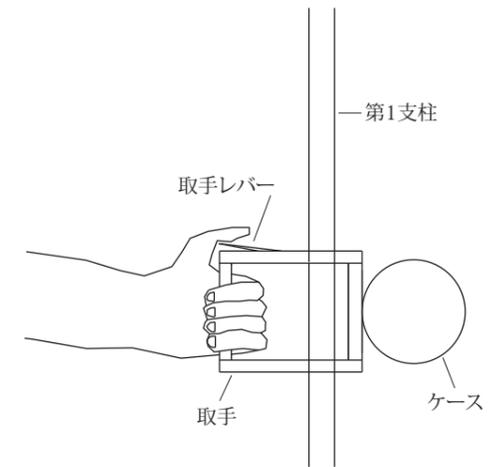
※高さレバーを押している間はロックが解除され第2支柱を動かすことができます。



(3) スクリーンを引き出す

取手レバーを押さえて、スクリーン本体の位置を決めてから高さレバーを押し、第2支柱を動かしてスクリーン面の高さを調整してください。

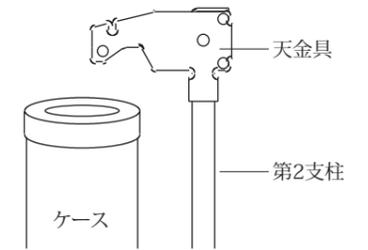
- | | | |
|----|---|---|
| 注意 | ! | 1. スクリーン面の背面左下にSTOPマークが現れたらそれ以上は引き出さないでください。 |
| | ! | 2. 第2支柱を操作するときは、しっかりとその支柱を持ってゆっくりと操作してください。落下・ケガの恐れがあります。 |



(4) スクリーンを収納する

第2支柱をしっかりと握り、高さレバーを押しゆっくりと降ろしてください。
次に吊りカンを天金具より外し、スクリーンをケースに収納してください。
取手レバーでケースの高さを調整して、ケースを背面から見て右に回転させ、天金具でケースを固定してください。

- | | | |
|----|---|---|
| 注意 | ! | 1. スクリーン面を収納する際は、ゆっくりとケースに収納してください。故障・破損の原因になります。 |
| | ! | 2. スクリーン面を収納する際は、必ず吊りカンを持って収納してください。ケガの原因になります。 |



(5) 三脚を閉じる

三脚開閉用ノブビスを緩め、スクリーン本体を床より持ち上げて、主脚を開脚防止プレートにはめ込みます。
全ての主脚をはめたら開閉用ノブビスを締めて固定します。

- | | | |
|----|---|-------------------------------|
| 注意 | ! | 使用後はしっかり収納して下さい。OK! |
| | ! | 部品、製品を分解しないでください。誤動作の原因になります。 |